

米国主催多国間共同訓練ヴァリアントシールド2026への参加について

【訓練参加の目的】

自衛隊の戦術技量の向上を図るとともに、同盟国及び同志国との連携強化により、インド太平洋地域における抑止力・対処力を強化するもの。

【訓練の沿革】

「ヴァリアントシールド」は、2006年から隔年で米国が実施している統合訓練(実動訓練)です。米国からの招待を受け、前回2024年に続き自衛隊及び諸外国が本訓練に参加します。

【訓練の実施場所】

本訓練はグアム、ハワイを含むインド太平洋地域の広範なエリアで実施されます。

日本周辺においては、日本周辺海空域及び日本国内の自衛隊施設、在日米軍施設等において、各種の訓練を実施します。

米国以外の参加国の航空機・艦艇による日本への来訪は予定されていません。

【訓練の実施期間】

令和8年6月22日(月)～7月1日(水)の間(前後1週間程度の準備及び撤収期間)で予定しています。夜間及び土日を含む計画も一部ございますが、皆様の生活に支障がないよう十分に配慮いたします。

主な訓練実施場所（日本国内）

※写真はイメージです

⑤ 共同衛生訓練 (松島、横田、入間、横須賀、岩国等)



③ 共同空挺降下訓練 (北海道大演習場)



※その他、千歳、入間、南恵庭、習志野を後方支援施設として使用

① 共同対航空戦闘訓練 (千歳、奥尻島、車力)



※その他、入間基地を防空指令所として使用

② 共同統合対艦戦闘訓練 (奄美駐屯地、奄美大島分屯基地、奄美大島(生地)、鹿屋)



④ 共同滑走路復旧等訓練 (芦屋、築城)



※本訓練は、日本国内の他、グアム、ハワイを含むインド太平洋地域の広範なエリアで実施されます。

米国主催多国間共同訓練ヴァリアントシールド2026における 訓練実施場所について

本訓練においては、主に以下の施設等において訓練を行う予定です。

① 共同対航空戦闘訓練

千歳基地、奥尻島分屯基地、車力通信所、入間基地(防空指令所)、
春日基地飛行場地区及び米軍板付飛行場(日米空中給油機展開)

※後方支援施設:車力分屯基地(宿泊等)

② 共同統合対艦戦闘訓練(一部の地域においてレゾリュート・ドラゴン26の訓練項目を含む)

奄美駐屯地、奄美大島分屯基地、奄美大島(奄美市及び龍郷町)の生地、鹿屋航空基地

③ 共同空挺降下訓練

北海道大演習場

※後方支援施設:千歳基地(着陸予備・帰投時)、入間基地(搭乗)、南恵庭・習志野駐屯地(宿泊等)

④ 共同滑走路復旧等訓練

芦屋基地、築城基地

⑤ 共同衛生訓練

岩国沖(洋上) ～ 岩国航空基地 ～ 自衛隊入間病院 ～ 横須賀米海軍病院

松島基地 ～ 横田米空軍病院、自衛隊中央病院、自衛隊仙台病院、石巻赤十字病院

① 共同対航空戦闘訓練

- 航空自衛隊及び米軍が日米の戦闘機、地上防空アセット等を連携させた対航空戦闘訓練を実施します。訓練は、日本海沖及び沖縄南方の訓練空域で実施し、実弾は使用しません。
- また、上記訓練に参加するため、米軍のレーダーが車力通信所に展開します。また、航空自衛隊のPAC-3が奥尻分屯基地に展開するほか、航空自衛隊及び米軍の空中給油機が春日基地(飛行場地区)、米軍板付飛行場にそれぞれ展開します。
- 併せて、空自千歳基地に展開する米軍C-17を活用した搭載検証を実施します。

【期間】

(日本海訓練空域) 令和8年6月22日(月)～30日(火)※27日、28日は除く

(沖縄南方訓練空域) 令和8年6月22日(月)～30日(火)※23日、28日は除く。

(空自千歳基地) 令和8年6月22日(月)～25日(木)

【参加部隊】

(日本海訓練空域)

航空自衛隊 戦闘機×30機、早期警戒管制機×1機、空中給油機×2機、輸送機×4機、高射隊×1 等

米 軍 戦闘機×4機、空中給油機×3機、高射隊×1 等

(沖縄南方訓練空域)

航空自衛隊 戦闘機×8機 等

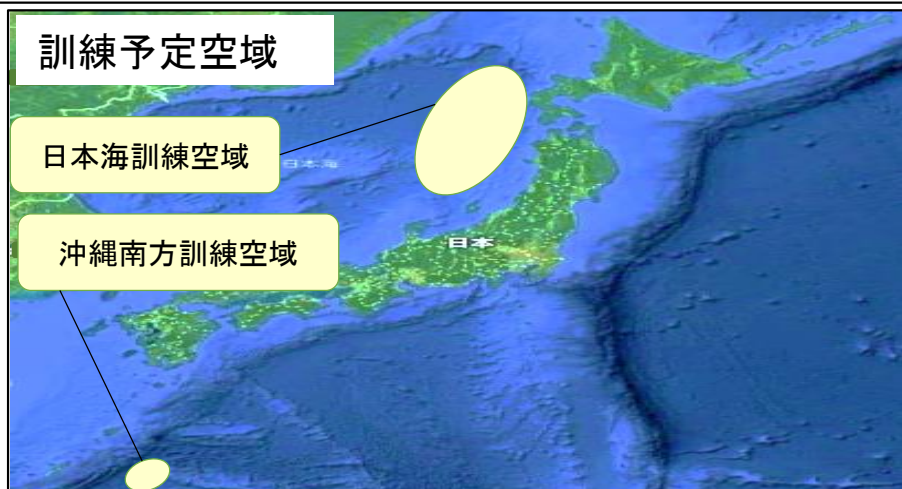
米 軍 戦闘機×30機、空中給油機×3機 等

(空自千歳基地)

陸上自衛隊 地对艦ミサイル×1式(車両6両) 等

航空自衛隊 高射隊×1 等

米 軍 輸送機×1機



訓練イメージ



対航空戦闘訓練



搭載検証

③ 共同空挺降下訓練

- 陸上自衛隊及び米海兵隊の空挺部隊が、空自入間基地から空自の航空機及び米空軍の航空機によって北上し、北海道大演習場上空から自由降下訓練を実施します。
- 降着後、陸上自衛隊特科連隊を対抗部隊として、日米共同による地上戦闘訓練を実施します。
- なお、天候等の理由により降下が困難な場合は、空自千歳基地に着陸し、人員を演習場まで輸送予定です。
- また、6月29日(月)には空自輸送機による物料投下訓練を行う予定です。

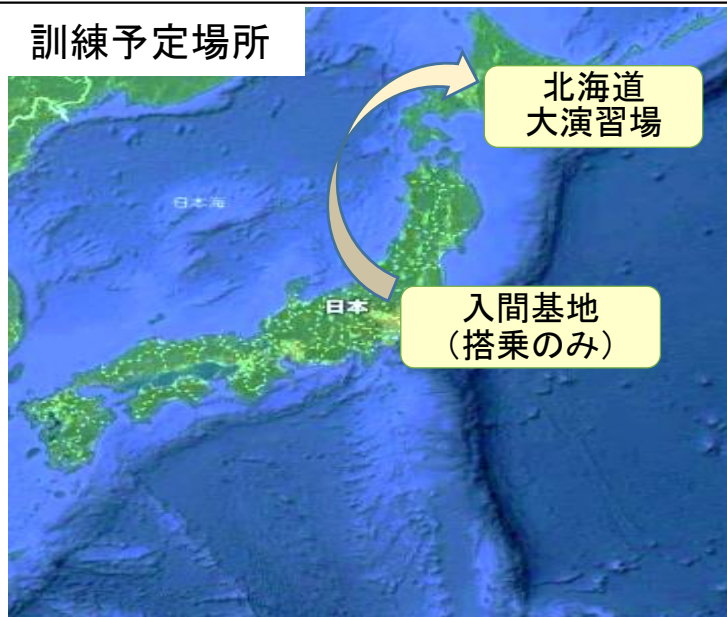
【期 間】

令和8年6月25日(木) ～ 6月29日(月)(予備日:30日(火))

【参加部隊】

陸上自衛隊 空挺団 約170名(空挺降下 約30名、地上要員 約140名)、特科連隊 約30名
航空自衛隊 輸送機(C-2×2機、C-130H×1機)
米 軍 米海兵隊空挺部隊 約30名、空軍輸送機(C-130×1機)

訓練予定場所



訓練イメージ



輸送機からの跳び出し



自由降下傘の操縦



物料投下